

謹賀新年

# 年頭のごあいさつ



和寒町長 奥山 盛

株対応の二価ワクチンが、従来ワクチンを上回る重症化予防効果や感染予防・発症予防効果も期待されることから、対象者への積極的な接種勧奨を実施し、10月4日から集団接種を開始しているところです。

当該ワクチンに係る集団接種については、令和5年3月末までの予定で行うこととしておりますので、今後も、町立診療所と連携を密にしながらか、希望される方々が円滑に接種を受けられるよう進めてまいります。

また、町の「冬季子育て世帯支援事業」については、対象児童全員に対し1人2万円の給付を終えたところです。

特別養護老人ホームの建替えを含む高齢者が安心して生活できる環境づくりについては、町内の高齢者福祉施設が継続して安定的に運営されるよう関係機関と協議を進めているところであります。

現段階で具体的な方向性を示すまでに至っておりませんが、引き続き、議会や介護・保健・福祉対

策検討委員会などのご意見を伺いながら方向性を見極め、「高齢者総合福祉施策」ができる限り早期に実現できるように取り組んでまいります。

## 基

幹産業の農業は畑作について暖かな気温や適度な降水量など、これまででない天候に恵まれて、野菜、畑作物のいずれにおいても、総じて順調な収穫となり、収量は軒並み平年を上回る作物になったところであります。

また、既に農業者と商工事業者を対象として10月から取り組んでいる「原油価格・物価高騰等支援事業」については、原油価格などに加え飼料や肥料価格の高騰が続いていることから、農業者を対象とした反当り千円を支援する追加事業を実施することとし、準備を進めているところです。

本年度より取り組んでいる「新規就農者確保・育成事業」については、新たに立ち上げた地域担い手育成センターが、就農を希望する地域おこし協力隊の募集活動を開始したところであり、今後の応募状況を見ながら、令和5年度からの実施に向けて検討を進めてまいります。

一般ごみについては、有料化に向けて、5月から11月までの間、延べ40回以上にわたり町民説明会を開催し、10月からは、分別方法などに留意した試行期間を設け取り組んできているところであります。

今回、ごみの受入れをお願いしている愛別町の焼却施設からは、ごみ分別に指摘を受けることもなく、当初の予想以上に燃やせるごみの量も減少し、一方で容器包装プラスチックなど資源ごみの量が増えるなどの効果も見えてきており、ごみ分別やごみ出しのルールについて、町民の皆さまの理解も進んでいるものと受け止めております。

ストックヤード及び計量棟については、当初心配された建築資材の納入の遅れもなく順調に工事が進み、今月の工期内に予定どおり完成した後、令和5年1月から使用していくこととしております。

## 結

結びに、町民の皆様にとって、希望に満ちて迎えた新年が限りなく明るい年になりますようにご祈念申し上げ、年頭に当たってのご挨拶といたします。

## 新

年明けましておめでとうございました。町民の皆様におかれましては、ご家族おそろいで輝かしい令和5年の新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げますとともに、平素から町政に対する温かいご理解とご協力に感謝申し上げます。

昨年は、ロシアのウクライナ侵攻による原材料価格の上昇や、円安の影響などによるエネルギー・食料品等の価格上昇が国民生活と経済活動に大きな影響を与えた一年となりました。

## 新

型コロナ感染症対策として、現在接種しているオミクロン